

No.	32	分野	橋梁	プロセス	維持管理
目的	変位の把握 (橋梁のたわみを計測して、変化が生じた時点を把握)			撮影・可視化対象事項	速度、位置 (橋梁のたわみの加速度を把握)
技術要素	変位解析			活用効果	安全

■背景および技術用途

- 既存インフラ維持のための点検・保守、老朽化対策が求められている一方で、労働人口減や高齢化により点検・保守にあたる要員の確保が課題
- 離れた場所から橋梁を4K解像度で撮影し、画像解析によって橋梁の変位を計測

■技術詳細

- 点検のための足場などの設置が不要であり、センサの設置が困難な場所であっても計測が可能
- 振動と変位を計測し、振動の可視化、周波数分析、たわみ量分析などを行える

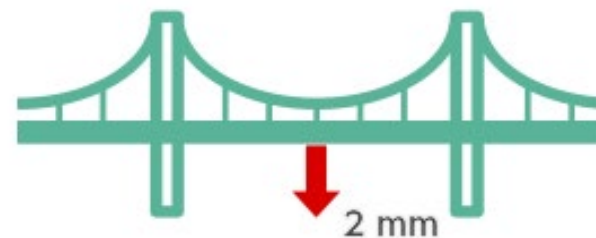
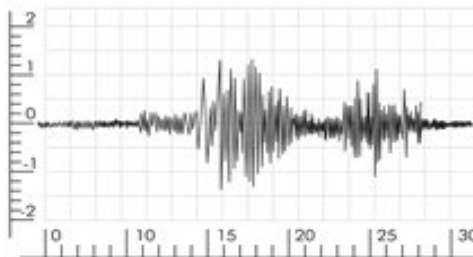
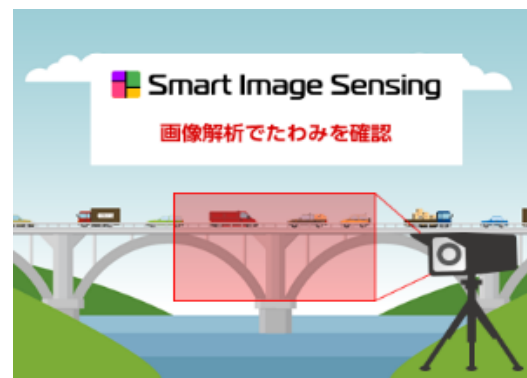


図 解析データの可視化のイメージ